

堂々川；「活動テーマ「ホタルと花と砂留と」

2025（令和7）年5月5日 堂々川ホタル同好会情報紙 2025年度 第1号（創刊240号）

1. 4月定例会は4月20日33名参加で第19回通常総会を開催しました。
2. 総会后 交流会を行いました。
3. 4月28日御野小学校四年生と一緒に彼岸花を植栽しました。
4. 5月9日14時25分頃「ばら花壇コンクール」花壇審査がおこなわれます。
ばらのまちづくり部門に応募しています。

5. 目で見える事例



総会



新会長挨拶



記念撮影



交流会



交流会



交流会



御野小学校4年生



彼岸花植栽



彼岸花植栽

6. 次の定例会

5月18日（日）1番砂留駐車場に集合 8:00～10:30

作業内容：草刈り 整備と砂留の整備。ごみ拾い。 花壇整備。

7. 発行責任者 堂々川ホタル同好会 会長 砂田博史

新会長挨拶

2025年5月吉日

中山会長の退任に伴い役員会で推挙頂き、この度『堂々川ホタル同好会』の5代目会長に指名されました砂田博史です。会に入会して6年目、本格的に活動を初めて5年目になります。歴代会長さんのように円滑な会の運営を心掛けて参りますので、会員の皆様方の積極的な定例作業への参加、また、会に対するご意見等もどんどん発信して頂き、きれいになった堂々川が、将来は皆が立ち寄る「憩いの場所」になればと考えています。振り返ってみますと、過去20年間活動が継続され会員の皆様が思い描いていた堂々川の姿が実現しつつあると思います。

初代会長の道上の和田さん、2代目会長の高橋孝一さん、3代目会長は発起人でもある土肥徳之さん、4代目会長の中山晋一さんと歴代の会長さんのリーダーシップのもと、歴代会員それぞれが頑張りました。一時期、実働会員数の停滞がありましたが乗藤副会長のご尽力もあり、増えつつあります。現在の会員数は46名です。これからの活動の方向性について5代目会長就任にあたり、私の考えを披露させていただきます。

先ずホタルに関しては、今まで通りカワニナの捕獲、放流活動を継続して頂きたいと考えています。それと川の中の整備、カワニナが定住できるような川床になればと考えています。彼岸花に関してはより集中化をし、より大きな群生地を目指したい。1番砂留広場は将来皆が憩えるようにと植樹をしました。木が大きくなるには5年から10年は掛ります。それまではバラ園を楽しみ、四季折々の草木で楽しめるように皆さんで意見を出し合っ
て花壇を整備しましょう。最後に砂留整備について、今も機能しているものとしては日本一の6番砂留を活動の象徴となるように常に整備し、6番砂留を見上げる場所にビューポイントを整備したいと思います。来た人たちが6番砂留をバックに写真を撮る姿を想像しています。10年後、20年後の後継会員が誇りをもって活動でき、訪れた人たちが記憶を持ち帰り堂々川が広く知れ渡ることを夢見ながら、皆で共に楽しみながら活動したいと思います。

1. 会の象徴として砂留を広く知らしめたい
2. 彼岸花の群生地をよりダイナミックにしたい
3. ホタルの飛翔数をもっとふやしたい
4. 1番砂留広場をみんなが憩える場所にしたい
5. 桜の植樹を増やし、桜の名所にしたい
6. 百働会跡地に資料館の整備を申請したい

堂々川ホタル同好会 会長 砂田 博史

堂々川ホタル同好会 新役員

顧問	土肥徳之	事務局	中山晋一 森井昭喜 (広報誌担当)
会長	砂田博史	会計	正 中山晋一 副 渡辺正則
副会長	乗藤 守 (広報担当)	役員	藤岡義久
	猪原和子		渡邊 稔
	森井昭喜 (広報誌担当)	監事	藤岡義久
			下田美香

堂々川ホタル同好会のホームページアドレスは dodogawa.com です。

